

第3回臼田協働まちづくりワークショップ

グループ討議内容 1グループ 1月18日

病院の内外の充実

- ・病院につながる道路の整備(利用しやすさ、途中に公園、野菜の直売所他)
- ・河川敷側の道路を整備して欲しい(やさしいまちづくり)
- ・病院と駅を結んだ地域(商店街も含めて)を中心に人の集まるまちづくり
- ・学生、研修生の集まるまち→佐久病院にはたくさんの方が実習、研修に来るので、まちのよさを知ってもらおう
- ・地域医療の研修の受入れ施設として全国に発信する
- ・院内に有機野菜を使ったレストランをつくる
- ・院内の食事を充実して欲しい 病院食 一般の食堂の食事
- ・待ち時間に利用できる図書館(院内に) まちの人でも利用できる
- ・院内に商店コーナーを

子育てを活かしたまちづくり

- ・安心して子どもを産み育て、不安なく老いていかれるまちづくり
- ・星のまち臼田を中心としたまちづくりをもう一度見直す

↓
子どもを集める

- ・子どもが自由に行動、遊べる場所づくり
- ・子どもは元気な子、学ぶ子、遊べる子、そんな子の育つまち
- ・豊かな自然 子どもの遊び場、農業体験ツアー等
- ・回復期の遊歩道 千曲川等
- ・特産物で病院食、健康食 りんご、プルーン、米、酒等
- ・食と自然で心のおもてなし リピーターを

特色を活かしたまちづくり

- ・臼田のアピール
 - 有機栽培
 - 千曲川(病院駐車場隣接)の河岸を遊歩できるようにする
 - 龍岡城駅から病院の道路を整備する(コンクリート×)
- ・臼田の観光地は？と問われたがない まち全体が観光地の気分でまちをきれいにする
- ・住みたくなるようなまちづくり
 - 健康
 - 人にやさしいーボランティアの活用
 - 安心、健康、安全
 - 自然の豊かさ
- ・特産物を活かしたまちづくり
- ・臼田の農産物(プルーンなど)を使った商品開発でまちを盛り上げる
- ・地元商店だけでなく、他地域からも出店してもらおう
- ・臼田の文化を広める
- ・魅力あるまちづくり
- ・河川敷の木を切って、チップとし農家や希望者に提供することはできないか(庭の植木も)



第3回臼田協働まちづくりワークショップ

グループ討議内容 2グループ 1月18日

夢のあるまちづくり

同じ人が集まって
グループワークする
ほうが意見が深まる

テーマパークを病院に
併設する
フィットネスクラブ
リハビリセンター
老人施設

夢を描くまちづくりを
臼田なら出来るまち

旧議場の活用は
健康何でもコーナー
若月コーナー
医療のことなら何でも
わかる図書室など

看護専門学校を拡充する
学科を増やして学生を増
員し町民の増に努める

「少死高齢社会」に
対応するまちづくり

他の地域にないカラー
をつくるまちづくり

天…空気は清い
地…産物が豊か
人…人情がこまやか
これを活かすこと

町おこしグループ

パラボラアンテナ
はやぶさ
地産地消 など

学生が有意義に
過ごせるまちづく
り

市街地再編イメージ図

病院交番
入浴施設
(老人施設、爪きりサービス)

看護学生と住民の
交流できる場づくり

人が集まるまちづくり
病院に頼らず活性化する

質問要望だけでなく
自ら取り組むまちづくり

病院交番をつくる
長老(元医師)、研修医など
禁煙、女性相談、
禁酒、介護、ビデオ、
爪きり助けなど

自給自足
農業を始めたい都会の
若者を集める工夫
空き家の利用など

再構築への要望だけでなく
全体のまちづくり



大きいお風呂を作る
みんなが集まれる場所

「行政から経済的援助は
しない」などは
意見として恥ずかしい

第3回臼田協働まちづくりワークショップ

グループ討議内容 3グループ 1月18日

福祉・医療

- ・高齢者を大事にした周辺全てを

活力のあるまちづくり

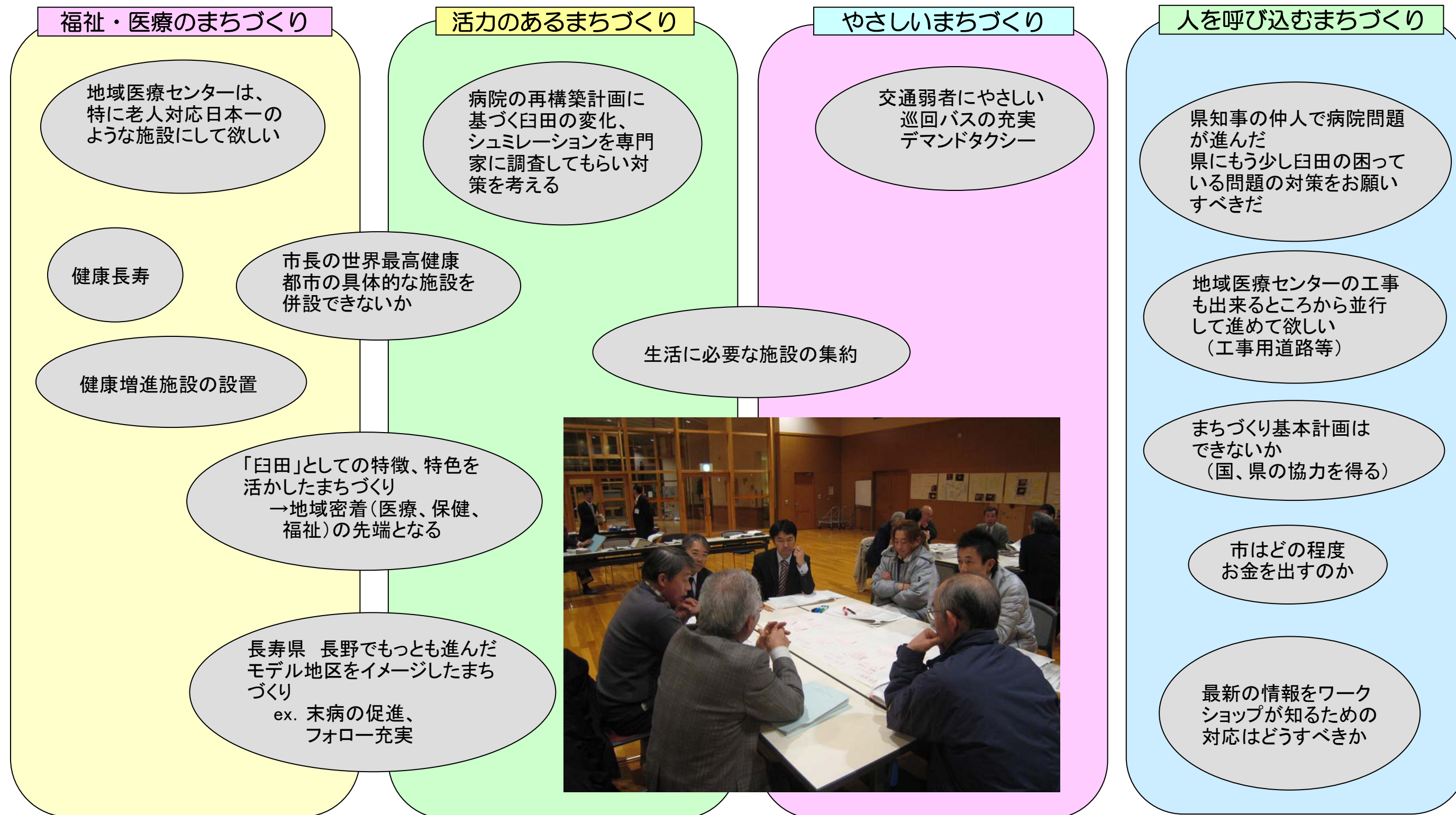
- ・病院と商店街が連携したまちづくり
患者さん、お客さんが回遊できる商店街
づくりをしたい
病院の職員が楽しめる広場(スペース)
も検討したい
- ・患者がお客として立ち寄りやすい魅力ある
商店街にしていく
- ・人の流れが絶えないまちづくり
- ・高齢化社会が進行する中で、老人にやさし
いまちづくり
- ・病院と一体化した商店街
- ・看護学校の学生等、若者が生き生きと活
動できるコミュニティー広場

やさしいまちづくり

- ・病院周辺の自然を活かした環境整備
(患者も住民も心が和むエリア)
- ・千曲川兩岸の歩道整備
(臼田橋から住吉橋をつなぐ歩道)
- ・臼田小と臼田中をつなぐ橋をかけたい
(歩道だけ 小・中の一体化)
- ・「移動」「移送」の手段をつくる
- ・看護学生が臼田地区で楽しい生活が送
れるようなまちづくり 活性化
- ・若い人たちがまちの中を満足して歩き回
ることのできる思い出深いまちづくり



第3回臼田協働まちづくりワークショップ
グループ討議内容 4グループ 1月18日



第3回臼田協働まちづくりワークショップ
 グループ討議内容 5グループ 1月18日

	介護・福祉・健康と医療の調和した まちづくり	農・商・工・観光の連携した まちづくり	安全・安心、住みやすい まちづくり
病院 周辺			
臼田 地区 全体			

第3回臼田協働まちづくりワークショップ

グループ討議内容 6グループ 1月18日

医療と福祉

- ・福祉、介護について
- ・高齢者が増えていくため、介護予防に向け病院の各専門スタッフが地域に向いていく→高齢者への対応したモデル地域にしていく
- ・上手な病院へのかかり方を市民と病院とで学習や話し合いの場を持ち、ともに成長していく必要がある
- ・人々が交流するまちづくり
- ・地域医療センターの運営への市民参加
- ・病院と市民との話し合う場が、年3回ぐらい欲しい
- ・医療のみならず、佐久病院と地域の関わり
- ・地域医療センターに小児科、産科医を仕方ないですが、親としては不安

テーマは、整理してある3つでスタートしてよい。話し合っていく中で、さらに細分化の必要が出てくれば分けていく方法で良いと思う

商店街活性化

- ・病院と連携しながら地元商店街の活性化を進めていく
- ・「病院通貨」の発行
- ・商業への影響
 - 商店等への客数の減少
 - 臼田地域の空洞化の懸念
 - 人口の減少
 - 商店の減少→商工会の衰退

インフラ

- ・新たにできる地域医療センター周辺の道路を含む整備について
- ・「皆で考えるインフラ整備」
 - 計画段階から行政ではなく、皆が決める
- ・病院周辺の道路と人との交流！
- ・介護、福祉、健康をテーマとした公園、遊歩道の整備
- ・環境にやさしいまちづくり
 - 広い土地、太陽光など
- ・地域医療センター周辺の環境整備
- ・病院への公共交通網整備
 - (基幹センターから地域センターへのバスの整備、巡回バスなど)

雇用

- ・地域医療センターにおける臼田地域内での新たな雇用
- ・新たな雇用創出
- ・地元での雇用の減少への不安
 - 地域医療センターにおける新たな雇用への期待
 - 病院での雇用の減少
 - 若者の流失 後継者不足

住宅整備

- ・人口が減ることばかり考えるのではなく、人口を増やすことを考えて用途地域の見直し、農振地域の解除等を考えていく
- ・しっかりとした医療機関があることは、住みたくなるまちである
- ・住宅整備とコミュニティーへの参加について
- ・病院関係者(医者等)への対応
 - 住宅など

「臼田の子どもたちの未来のために」
臼田といえば〇〇！
スポーツなどを核として

臼田看護学校の4年制化を！

地域医療センター完成後のまちづくりの構想
地域医療センターを前向きに捉える

安全で安心して暮らせるまちづくり

